

平成21年度

パートナーシップ活動助成

テーマ型特別募集！

みなさんのアイデアで、
情報発信や情報共有の
仕組みをつくりましょう！

助成金上限額 50万円

募集期間：平成21年6月8日（月）～平成21年7月1日（水）

助成対象期間

平成21年7月15日（水）～平成22年3月31日（水）

対象団体

神戸市内に活動拠点を置く団体・実行組織（地域組織、NPO、ボランティアグループなど）

対象活動

「こうべ元気UP作戦」

神戸市内で行う、情報発信や情報共有の仕組みづくりで、その効果が複数の区にまたがることや期待できる活動。また、神戸市等の既存の支援制度では実現できない、活動開始後3年以内の初動期における取り組みであり、

神戸の地域の魅力や「今」を発信する手段（ツール）づくり

地域内での情報共有を促進する具体的な方法づくり

例えば、インターネットや紙媒体を使った情報発信・情報共有の仕組みを立ち上げる活動。一過性の活動を除く。

詳しくは募集案内をご覧ください。

「元気な神戸」を発信する事業に対する助成として、「神戸からの発信ネットワーク」が実施する市民企画事業助成があります。詳しくは事務局（078-321-7560）まで。

申請書および募集案内の配布場所

協働と参画のプラットフォーム及び各区役所・支所・出張所・連絡所

申請書は下記のホームページからもダウンロードできます。

<http://www.kobe24.jp/>

お問い合わせ・ご相談は

協働と参画のプラットフォーム（神戸市役所1号館24階）

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1

TEL：078-321-3921 FAX：078-322-6037

e-mail：community@office.city.kobe.lg.jp

神戸市パートナーシップ活動助成

神戸市では、市民のみなさんとの「協働と参画のまちづくり」をすすめています。

この助成制度は、行政だけでは気づかない・解決できない地域課題を、市民のみなさんのアイデアを生かして、解決に向けてともに取り組むという「協働の取り組み」を支援するものです。

協働とは？

市民と行政が、協力し、
ともに思いを出し合って、
ともに考え、活動することで、
よりよいまちづくりを目指すための
取り組み方です。

特徴は？

行政との協働のきっかけづくりに
市民提案型の活動助成です
マッチングファンド方式でボランティアの
力を自己資金として活かします
活動の立ち上げのための支援です
活動や協働のコーディネートがあります

詳しくは、募集案内をお読みいただくか、協働と参画のプラットフォームにご相談ください！

これまでのパートナーシップ活動助成の事例

多文化共生センターひょうご（平成20年度）

事業の内容：日本語で暮らすための「神戸ガイドブック」作成

協働のポイント：外国人が神戸で生活する際、言葉の違い・文化や習慣の違いによるとまどいが多く、また、日本語を学ぼうとしても、学習用テキストには、日常生活の場面で実際に使われる言葉が少ないため、これらのニーズを組み合わせた生活情報ガイドを作成。作成に当たっては、国際分観光局をはじめとする関係各課との意見交換や資料提供を受け、また、地域の日本語教室で活動している日本語教師・ボランティア等と具体的な事例に関する意見交換を重ねるなど、協働により作成されました。

なお、完成後は、地域の日本語教室で教材として活用されています。

協働の相手方：国際文化観光局・保健福祉局・環境局など

特定非営利活動法人 リ・フォーブ（平成20年度）

事業の内容：モトコープロジェクト Earth&Planet

協働のポイント：地元商店街とNPO法人が協力し、JRの元町駅周辺の高架下商店街の空き店舗を利用した美術館「プラネットEarth」をオープンしました。ここで、展示会・イベントなどの芸術文化活動を行う交流の場を創り出し、企画展示や講座等を開催することにより、神戸独特のハイセンスな芸術文化を発信しています。

また、フリーペーパーの創刊にあたっては、地元大学生が取材・編集するなど、広い世代の協働で作成されています。

これらにより、地元商店街との良好な連携体制が構築され、今後、地元の魅力向上、活性化の取り組みが展開されていくことが期待されています。

協働の相手方：国際文化観光局